

Special feature

新型コロナを経て見直す 隔離予防策—手指衛生と接触予防策

■「隔離予防策のための CDC ガイドライン 2024 年改訂ドラフト版」Transmission Via Touch について

浜松市感染症対策調整監／浜松医療センター感染症管理特別顧問 矢野邦夫

■原因菌不明時の先制的な感染対策

横浜市立大学附属病院 感染制御部 部長／横浜市立大学医学部 血液免疫感染症内科 講師 加藤英明

■手指衛生と手荒れ対策

①手指衛生の守るべきタイミング

独立行政法人国立病院機構下志津病院 看護部 森野誠子

②リンクナースとの連携強化による手指衛生の徹底とその成果

医療法人社団明芳会横浜新都市脳神経外科病院 感染対策部門 主任 三田村裕子

③手荒れ対策による手指衛生遵守率の向上

藤田医科大学岡崎医療センター 安全管理部 感染対策室 看護長 梶川智弘

■環境整備

①耐性菌対策としての紫外線照射の導入と運用

東北大学大学院医学系研究科 内科病態学講座 総合感染症学分野 講師 金森 肇

②環境消毒薬・ワイプの管理と手技

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 医療安全管理室 副室長 岡崎悦子

■病原体別接触予防策の実践

①多剤耐性菌

大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 准教授 山田康一

②クロストリジオイデス・ディフィシル

大阪警察病院 感染管理センター 副センター長 寺地つね子

同 センター長 水谷 哲

③ノロウイルス、ロタウイルス

札幌医科大学医学部 呼吸器・アレルギー内科学講座 准教授 黒沼幸治

④疥癬

杏林大学医学部付属病院 感染制御部 吉田博昭

(上記企画は変更になる場合があります。)